

社会福祉法人史明会

令和6度 事業報告書

法人本部

1. 法人本部の主な業務

- ・ 理事会及び評議員会にかかる議案並びに日程の調整、議事録の作成
- ・ 法人会議にかかる議題並びに議事録の作成
- ・ 法人全体の収支等経営状況の把握
- ・ 法人の課題分析、対応等の検討
- ・ 契約、資金繰り、財産管理等
- ・ 国・県・市及び各種団体等の補助金・助成制度の活用
- ・ 監査業務の対応
- ・ その他

2. 理事会・評議員会の開催実績

(1) 理事会関係

①令和6年 5月31日開催（対面決議）

- ・ 第1号議案 令和5年度 第4回補正予算について
- ・ 第2号議案 令和5年度 事業報告書について
- ・ 第3号議案 令和5年度 決算について
- ・ 第4号議案 令和6年度 定時評議員会の開催について
- ・ 第5号議案 史明会給与規程の改正について
- ・ 第6号議案 史明会非常勤職員就業規則の改正について
- ・ 第7号議案 史明会経理規定の改正について
- ・ 第8号議案 指定特定相談事業（計画相談）の廃止について
- ・ 第9号議案 指定特定相談事業（計画相談）の廃止に伴う定款変更について
- ・ 第10号議案 社会福祉充実計画の策定不要について
- ・ 第11号議案 資産の総額変更に伴う登記事項証明書の変更登記について

[報告事項]

- ・ 第1号報告 看護小規模多機能型居宅介護事業所バリエ廃止に伴う定款及び登記事項の変更について
- ・ 第2号報告 看護小規模多機能型居宅介護事業所バリエ廃止に伴う建設時の施設整備等国庫補助金の返還について
- ・ 第3号報告 看護小規模多機能型居宅介護事業所バリエ廃止に伴う独立行政法人福祉資料機構からの経営資金返還について

②令和6年10月17日開催（書面決議）

- ・第1号議案 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等の実施について
- ・第2号議案 公益事業として外国人技能実習生等の介護福祉士等への人材育成・確保事業並びに同実習生の居宅運営等に伴う定款変更について
- ・第3号議案 複合型サービスバリエ敷地を活用した収益事業の実施について
- ・第4号議案 複合型サービスバリエ敷地を活用した収益事業の実施に伴う定款変更について
- ・第5号議案 特別養護老人ホームリノの「ユニット型指定介護老人福祉施設運営規定」改正について
- ・第6号議案 特別養護老人ホームリノの「短期入所生活介護運営規定」改正について
- ・第7号議案 旧バリエ開発事前協議における史明会土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属する件について
- ・第8号議案 旧バリエ土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属することに伴う史明会基本財産の処分について
- ・第9号議案 旧バリエ土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属することに伴う史明会の定款変更について

③令和6年11月29日開催（対面決議）

- ・第1号議案 令和6年度 第1回補正予算について
[報告事項]
- ・第1号議案 ボイス西ノ京に採用された外国人技能実習生寮の借上げについて
- ・第2号議案 特養リノに採用された外国人技能実習生寮の借上げについて
- ・第3号議案 旧バリエ底地一部（1576番3）を奈良市へ帰属するための分筆作業等にかかる経費支出について

④令和7年 3月21日開催（書面決議）

- ・第1号議案 令和6年度 補正予算（第2回）について
- ・第2号議案 令和7年度 事業計画書について
- ・第3号議案 令和7年度 当初予算について
- ・第4号議案 役員（理事・監事）候補者について
- ・第5号議案 評議員候補者の推薦について
- ・第6号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
- ・第7号議案 在宅勤務規程の制定について
- ・第8号議案 就業規則（常勤・非常勤）の改正について
- ・第9号議案 育児介護休業規程の改正について

(2) 評議員会関係

①令和6年 6月14日開催（対面決議）

- ・第1号議案 令和5年度 事業報告書について
- ・第2号議案 令和5年度 決算について
- ・第3号議案 指定特定相談事業者（計画相談）の廃止について
- ・第4号議案 指定特定相談事業（計画相談）の廃止に伴う定款変更について

[報告事項]

- ・第1号報告 看護小規模多機能型居宅介護事業所バリエ廃止に伴う定款及び登記事項の変更について
- ・第2号報告 看護小規模多機能型居宅介護事業所バリエ廃止に伴う建設時の施設整備等国庫補助金の返還について
- ・第3号報告 看護小規模多機能型居宅介護事業所バリエ廃止に伴う独立行政法人福祉資料機構からの経営資金返還について

②令和6年10月31日開催（書面決議）

- ・第1号議案 複合型サービスバリエ敷地を活用した収益事業の実施について
- ・第2号議案 複合型サービスバリエ敷地を活用した収益事業の実施に伴う定款変更について
- ・第3号議案 旧バリエ開発事前協議における史明会土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属する件について
- ・第4号議案 旧バリエ土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属することに伴う史明会基本財産の処分について
- ・第5号議案 旧バリエ土地一部（1576番3）を道路拡幅部（奈良市道）として奈良市へ帰属することに伴う史明会の定款変更について

3. 国・県・市及び各種団体の助成制度を活用した主な事業（100万円以上）

(1) 国・県・市の助成制度を活用した事業

①障害福祉サービス事業所・施設における光熱費等高騰対策一時支援事業

（ボイス・ボイス西ノ京）

- ・補助額：1,194,000 円

②介護サービス事業所・施設における光熱費等高騰対策一時支援事業

（リノ）

- ・補助額：1,995,000 円

(2) 各種団体の助成制度を活用した事業

なし

4. 史明会定款の一部変更認可状況

(1) 令和6年7月3日付け認可（奈良市指令福福政第27号）

①事業種類の廃止 ⇒ 相談支援事業の経営を廃止

(2) 令和6年12月11日付け認可（奈良市指令福福政第142号）

①権限項目の追加 ⇒ 収益事業の実施（駐車場経営）

②資産区分の追加 ⇒ 収益事業資産の追加

③基本財産面積の変更 ⇒ 基本財産の一部を奈良市道路用地として同市へ帰属

※基本財産処分の承認（奈良市指令福福政第141号）

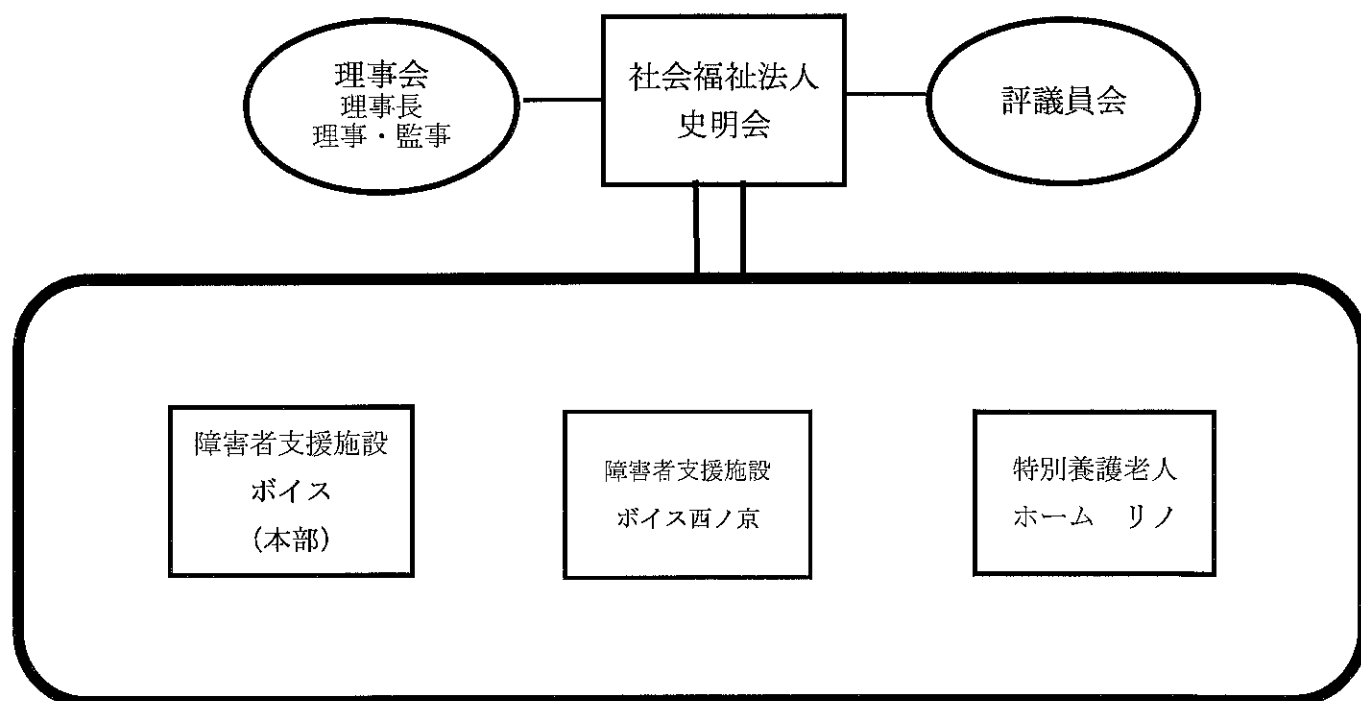
5. 苦情対応への取組

令和6年3月現在では、第三者委員会への苦情解決結果及び苦情原因の改善状況に関する報告事項はありません。

6. 組織図等

法人理念に基づき、多種多様な介護・福祉サービス利用者のニーズに応えることができるような事業展開を行う。現在、障害者の入所2施設及び高齢者の入所2施設の運営と、地域密着型の看護小規模多機能型居宅介護（介護保険）事業所の運営を行っている。各種法令を遵守し、ガバナンスの強化と人材の確保、ホームページの充実など透明性の高い運営を実施し、現事業の安定的運営を行っていくと共に財務規律の強化にも力を入れ、新事業の展開を図っていく。

なお、地域密着型の看護小規模多機能型居宅介護（介護保険）事業所の運営については、令和6年3月31日をもって廃止した。



社会福祉法人史明会

令和6度 事業報告書

障害者支援施設ボイス・障害者支援施設ボイス 西ノ京

支援の概要：

令和6年度は、集団感染もなく元気に過ごすことが出来た。外泊・面会の再開を実施している中での感染もみられず、徐々にコロナ前の生活に戻りつつある。外出や外食の機会も徐々に増やすことが出来ており、今後もゆっくりと時間をかけて新しい生活様式を取り込んだサービス提供の模索を続けていく。

人材確保と育成：

ボイスでは派遣社員での人員補充を行ったが定着が難しく、西ノ京からの人員移動での補充を行った。西ノ京には、技能実習生3名と留学生1名の入職があり、人員は充足している。ボイス西ノ京は栄養士の欠員が出ており、引き続き募集を行っていく。

単独の事業所としての研修計画ではなく、法人として一体的に研修を実施していくこととし、定期的に各事業所の取り組みを確認し取り入れていくことで、各施設のサービスの向上も期待できると感じた。

各部門の取り組み：

行事：例年行っていた施設外での家族交流を兼ねた運動会と忘年会は中止とした。

季節ごとの食事や行事は例年通り実施し、誕生日プレゼントの購入、誕生日外出を実施。徐々に外出の機会を増やしている。

アート：（ボイス）活動を楽しまれる方や作品展での入賞を目指して取り組む入居者様がおり、それぞれの目的をもって取り組むことができた。3月から絵画指導の講師も依頼している。

（ボイス西ノ京）大きな作品に取り組むことはなかったが、数名の方は毎日色塗りや絵を描いて過ごすことができた。

委託：委託作業のノルマが非常に多くなり、その他の活動ができなくなる、又施設内に多量の荷物が搬入されることにより生活スペースがなくなる事態が常態的に続き、日中活動を見直すこととし、委託作業を一旦終了とした。

運動：筋力維持のため施設外の散歩。外出が難しい方については施設内を周回するなど工夫した。

ボイスは近隣の運動場や体育館を借りてミニ運動会などを実施。西ノ京の利用者も参加し久留生の機会とした。

ボイス西ノ京ではリハビリ室でのリハビリ機器を使用しての筋力アップ。個々で目標を決め施設内のウォーキングなどを実施している。

音楽療法：ボイスでは委託作業を終了したため音楽療法を再開した。

感染衛生委員会： インフルエンザ・感冒症状の感染はあったが、感染対応については職員も慣れてきており、卒なく対応できている。委員会では感染動向に注意を払い、会議ごとに感染動向に対して注意を促す等した。

給食委員会：外出行事ができなかったことから、利用者それぞれの嗜好に応じた献立や誕生日のリクエストメニューを実施した。

虐待防止委員会：新規職員にもボイス虐待防止マニュアルを配布し説明する等再発防止に努めた。

利用者入所状況（令和５年４月～令和６年３月）

ボイス

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月初日入所者	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	350
退所		1										1	2
入所												1	1
月末入所者	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	349

ボイス西ノ京

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月初日入所者	26	26	26	26	26	27	26	26	26	26	26	26	313
退所						1							1
入所	1				1								2
月末入所者	26	26	26	26	27	26	26	26	26	26	26	26	314

利用者の性別年齢別状況（令和６年３月３１日）

ボイス

	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～80 歳	合計
男性	5	2	5	5	3		20
女性		4	3	1	1		9
合計	5	6	8	6	4		29

ボイス西ノ京

	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～85 歳	合計
男性	2	3	3	5		2	15
女性			3	3	1	4	11
合計	2	3	6	8	1	6	26

利用者の障害支援区分状況（令和 6 年 3 月 31 日）

ボイス

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男性	0	0	0	3	9	8	20
女性	0	0	0	7	1	2	10
合計	0	0	0	10	10	10	30

ボイス西ノ京

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男性	0	0	0	1	7	7	15
女性	0	0	0	0	6	5	11
合計	0	0	0	1	13	12	26

利用者の療育手帳所持状況（令和 6 年 3 月 31 日）

ボイス

	A	B	合計
男性	17	3	20
女性	5	4	9
合計	22	7	29

ボイス西ノ京

	A	B	合計
男性	15		15
女性	10		10
合計	25		25

利用者の身体障害者手帳状況（平成 6 年 3 月 31 日）

ボイス

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男性			1	1			2
女性			1				1
合計			2	1			3

ボイス西ノ京

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男性	1	2		1			4
女性	2	1	1				4
合計	3	3	1	1			8

社会福祉法人史明会

令和 6 度 事業報告書

特別養護老人ホーム リノ事業報告

稼働率：

令和 6 年度は、施設での看取り等での死亡が多く発生した。その結果として入居の稼働率を維持するのに苦慮する事態となる。

また、コロナの影響によりショートステイでも新規入居の利用が少なく稼働率も低迷していたが、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが昨年 5 月より 5 類に移行したことや、昨年度後期からショートステイ占用の予約管理システムを導入したことで、手間のかからない継続的営業活動が可能となり、その結果新規利用者の獲得が増え稼働率はコロナ前の水準に回復してきている。

特養リノ		R6年度	年間日数：365日
【入居】		【ショート】	
月間稼働率		月間稼働率（空所含む）	
R6年 4月	91%	R6年 4月	126%
R6年 5月	92%	R6年 5月	106%
R6年 6月	91%	R6年 6月	92%
R6年 7月	90%	R6年 7月	90%
R6年 8月	91%	R6年 8月	95%
R6年 9月	91%	R6年 9月	74%
R6年 10月	91%	R6年 10月	83%
R6年 11月	90%	R6年 11月	76%
R6年 12月	89%	R6年 12月	50%
R7年 1月	88%	R7年 1月	62%
R7年 2月	89%	R7年 2月	58%
R7年 3月	87%	R7年 3月	67%
*年間稼働率	90%	*年間稼働率	82%
*年間利用者合計数	28,109名	*年間利用者合計数	2,993名

職員採用・勉強会等：

令和元年度より入社後 3 日以内に新人研修を開始。特養とは何か、介護者の心構えなど3時間程度おこなう。結果として離職率の低下に繋がり、特に未経験で介護の経験がないスタッフの安定がはかれた。

各種勉強会は例年と変わらず、コロナ対策を講じたうえで開催。参加者へは出席要請と確認を十分におこない、開催後のレポート提出の徹底により個々の習熟度合の把握をおこなった。

採用に関しては、派遣からの正職員への登用が主流となっている。ハローワーク、HP からの応募はほぼなかった。

総 評：

令和 2 年明けからのコロナ感染拡大により施設での備品の確保、職員・利用者の健康確認の徹底に苦慮したが、利用者の確保については相談員などの営業努力に加え顧客紹介に関する業務委託の締結やショーステイの予約管理システム導入などによりショーステイを中心に増加が顕著となり、安定した運営が行えた。また、介護職員の定着に向けスキルアップすることで離職が減り、利用者の安定につながった。